



「できないを」「できるに」

2016.05 Yoshimura Report Vol.04

シニアの元気と安心を守る まちづくりを推進

野外健康遊具について

●●●身近な場所での健康維持・増進に整備拡大を

3月定例会
一般質問報告



今年最初

の本案議となる3月議会。今回

の一般質問は、「シニアの元気」と「シニアの安心」をテーマにしました。「元気」については、健康遊具やウォーキングロードの整備推進を要望。「安心」については、国際医療都市創生に向けた提言を行いました。抜粋でご報告します。

野外健康遊具。名前は聞いたことがなくても、使ったことのある方は結構いらっしゃるのではないのでしょうか？野外健康遊具は、公園や緑道などに設置された健康づくりに役立つ遊具のこと(写真参照)。ストレッチや筋肉トレーニングに役立つように工夫された、さまざまな種類があり、市内には23箇所の公園に109基が設置されています。開通したばかりの日の出三番瀬沿い緑道にも、いくつかの健康遊具が設置されました。

「野外健康遊具。名前は聞いたことがなくても、使ったことのある方は結構いらっしゃるのではないのでしょうか？野外健康遊具は、公園や緑道などに設置された健康づくりに役立つ遊具のこと(写真参照)。ストレッチや筋肉トレーニングに役立つように工夫された、さまざまな種類があり、市内には23箇所の公園に109基が設置されています。開通したばかりの日の出三番瀬沿い緑道にも、いくつかの健康遊具が設置されました。

「野外健康遊具。名前は聞いたことがなくても、使ったことのある方は結構いらっしゃるのではないのでしょうか？野外健康遊具は、公園や緑道などに設置された健康づくりに役立つ遊具のこと(写真参照)。ストレッチや筋肉トレーニングに役立つように工夫された、さまざまな種類があり、市内には23箇所の公園に109基が設置されています。開通したばかりの日の出三番瀬沿い緑道にも、いくつかの健康遊具が設置されました。

●●●ウォーキングロードについて

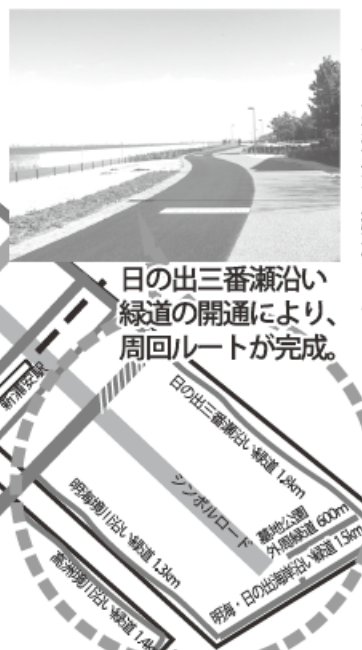


吉村啓治プロフィール

1950年長野県木曾生まれ。約40年にわたる民間企業でのビジネス経験を活かし、「日本一シニアが輝く街・浦安」を実現するため市政に挑戦し、2015年初当選。都市経済常任委員会、会派「徳風会」所属。民進党千葉5区総支部幹事。
◇株式会社社従心会倶楽部 シニアアドバイザー
◆NPO法人ゆい思い出工房 理事
◇一般社団法人希望日本投票者の会 スペシャルパートナー

健康遊具を利用している市民の方も多く、整備拡大を求める声も多かった。質問では、当局の健康遊具に対する見解を確認しました。「身体の柔軟性や筋力の維持・強化などが期待でき、高齢者の健康維持・増進に便利で効果的と考えている」とのこと。また「今後も幅広い年齢層が利用する公園に設置を進める。街区公園については、老朽化による交換や、新設・再整備などを近隣の自治会、住民、利用者の意見を踏まえ設置していきたい」との意向。更に、新庁舎建設にあわせて庁舎跡地に整備される浦安公園への設置を確認したところ、「健康遊具の設置も検討している。今年度中に具体的な種類や数を設計の中で検討する」という答弁を得ました。

有酸素運動と筋肉トレーニングを併せて行うことは、認知症予防にも役立つという結果が出ています。ウォーキングロードと併せた整備拡大を要望しました。



日の出三番瀬沿い緑道の開通により、周回ルートが完成。

暮らしの安心につながる 国際医療都市の創生

地域医療の充実、シニア、子育て世代だけでなく、すべての市民の暮らしの安心につながる施策です。

一般質問の2件目は、現在浦安市内で進められている医療関連施設の概要を

確認。医療関係者の定住促進について提言しました。

地域医療の充実について

医療関連施設の施設計画

今、浦安市内で3つの新たな医療関連施設の施設計画が進んでいます。

それぞれの施設の概要を確認しました。

1 東野地区複合施設

鉄筋コンクリート造り、地上5階建ての病院棟と、地上6階建ての商業複合施設。病院棟には、富岡の浦安中央病院が移転する。商業複合施設には、保育所、調剤薬局、飲食店、賃貸住宅、地域包括支援センター、病後施設などが入る予定。オープン予定は、2018年5月。

2 リハビリセンター

回復期リハビリ病棟、地域包括ケア病棟の運営。先端の知見を活用することも、それを担う人材育成機能を有する。緩和ケアを提供する病棟運営。規模200床以上(後日発表された公募条件より)。

3 順天堂大学医療看護学部

医療看護学部、大学院、医療看護学研究所の移転設置。リハビリテーション要員の養成のための新学部又は新学科の開設の検討中。



医療施設を核とした浦安のまちづくりについて 医療従事者及び医療系 学生の定住促進策

医師や看護師など、年成田市内に国際医療福祉大などの医療従事者や、学が開校することを受け、「福祉医療や福祉の勉強社系・医療系学生支援金制度」をしていいる学生が、を導入しました。この制度は、多く住んでいること対象となる学生の賃貸や通学とは、言うまでもない。定期代の一部を町が支給する。多岐にわたる。市民に對する支援が期待できることを、そのいう視点で、制度の狙いとしていいます。また、国際機関やリハ、長期的な医療・福祉機関も、国際機関やリハ、の人材確保にも繋がる可能性も、国際機関やリハ、の存在もあると考えられます。市で訪致に、更に積極的に取り組むもこうした制度の導入を検討するよう求めました。

「リハビリセンター」の誘致の現実に、医療・福祉の充であり、世界的なリハビリ施設が、人口増という視点での誘致「国際医療都市」として、大いなる可能性を秘めています。実は、医療関係者の定住促進市内の医療機関を核とし、医療大学・大学院を通じた取り組みです。県内印旛郡栄町は、来組みに期待します。

成田にも羽田にも近い立地を有する浦安は、世界をリードする最先端医療に取り組む「国際医療都市」として、大いなる可能性を秘めています。実は、医療関係者の定住促進市内の医療機関を核とし、医療大学・大学院を通じた取り組みです。県内印旛郡栄町は、来組みに期待します。

その他報告

3月議会は、翌年度の当初予算に盛り込まれた事業を審議するため、常任委員会に付託される議案も多くなります。今回は、市民経済部・都市環境部・都市整備部所管の議案計16議案を3日間にわたり審議結果11議案を満場一致、5議案を賛成多数で可決しました。

年のはじめの議会でもあり、開會頭、松崎市長が施政方針を発表しました。その中で6月に新庁舎が竣工することに触れ、「新庁舎は機能強化した市の中枢基地及びブランドマークタワーとなる。新庁舎内に市民活動センターや市民ギャラリーを開設するとともに、元町地域の唯一の近隣公園である浦安公園の整備に取り組む。シビックセンターコア地区は、コミュニティの中心地としても大きな役割を果たすと熱意をこめました。私も、市民が真に求めるものとなるよう、引き続き取り組んで参ります。

編集後記



3月27日に「市政・県政・国政報告会&トークライブ」を開催しました。まず、私、吉村が市政を、矢崎けんたろう県議が県政を報告。次に元衆議院議員村越ひろたみ民主党千葉第5区総支部長が、民進党の綱領案などについて語りました。

第2部のトークライブでは、小西ひろゆき参議院議員が加わり、朝日新聞元編集委員、デモクラTV代表のジャーナリスト山田厚史氏をファシリテーターとして、トークライブを実施。憲法改正の真の問題点など、国会で安倍首相と議論している臨場感のある話を、小西議員から直に語ってもらいました。

ご来場をいただいた方、開催を助けてくださった方々ありがとうございました。このイベントは、定期開催する予定です。ぜひご参加いただければ幸いです。

吉村 啓治

吉村啓治と浦安を語ろう!

市政相談や市政へのご意見・ご要望をお寄せください。

吉村直通ホットライン 090-1551-4450

メール yoshimura@d-power.jp TEL&FAX 047-353-4527

※電話に出られない時がありますが、伝言をお残しください折り返します。

吉村啓治を応援して下さる元気なシニア募集中! 若者も大歓迎!

※議会報告のポスティングや市政報告会の開催などが主な活動です。



浦安ウォーキングクラブのイベントに参加。船橋市アンデルセン公園にて

「浦安ウォーキングクラブ」は、今年で発足17年。ウォーキングを通じて、健康づくりに取り組む草分け的な団体です。このような団体と市が連携することも、シニアの元気につながるはず。協働でシニアと浦安をもっと元気に!